

金光学園「メタセコイアの会」会長 山本雅夫

金光学園教育の応援団「メタセコイアの会」入会のお誘い

皆様におかれましては、平素より金光学園教育に対し多大なご理解とご協力を賜り、学園を愛する仲間として大変心強くありがたく存じております。

昨年11月、金光学園教育の応援団として金光学園「メタセコイアの会」を設立させていただきましたが、早々に大変多くの方にご入会をいただきましたこと、厚く御礼申し上げます。

子供を取り巻く環境は大変難しい時代を迎え、益々学校教育の大切さが問われる昨今であります。そのような中で、金光学園がその真価を地域社会に発揮し続けていることは、誠に喜ばしい限りです。「人をたいせつに 自分をたいせつに 物をたいせつに」の合言葉の実践により、楽しく活気ある学校生活が送れていること。「ほつまクラス」「探究クラス」の併設や中高大連携の実績により進学校として評価が一層高まっていること。また、部活動において全国大会出場が増えるなど、勉学と部活動と真に両立できる学校としてのイメージが膨らんできていること。他校に類をみないほど同窓会や保護者会のバックアップ体制があることなど、誠に喜ばしいことでもあります。

しかし、一方私学を取り巻く状況は大変厳しいと伺っております。少子化は、県内中学3年生の平成元年と21年度の人数を比べると、13,489人の減少であり、これは大規模高校が10校以上消滅する数ですし、私学助成は、国と県の財政状況から減額の方針が出されています。また、公立との授業料格差が1対4.3の状況の上に、従来私学の特色であった、6ヶ年一貫教育、国際化、部活動の振興等が、公立学校の特色と

入会手続きについて

- 1) ご賛同いただけるようでしたら、振込用紙にて年会費（10,000円）の振り込みをお願いいたします。
- 2) 入会された方には後日会員名簿や会計報告などご案内させていただきます。

※法人として、従来からお願いいたしております「金光学園教育振興協力基金」に全額損金扱いの「指定寄付」をお考えいただける場合は、下記までご連絡をお願いいたします。なお、こちらにご寄附いただいた場合も「メタセコイアの会」の協賛団体として登録し、会員とさせていただきます。

学校法人金光学園「指定寄付金」係
Tel 0865-42-3131 Fax 0865-42-4787

02 岡山		払込取扱票		通常払込料金 加入者負担	
口座番号		金額		千 百 十 万 千 百 十 円	
0 1 3 3 0 9		8 6 8 4 9			
加入者名		料 金		特 殊 取 扱	
ご依頼人住所氏名		氏名			
		(〒) TEL(- -)			
		住所			
		氏名			
		(卒業生の場合 卒業回数 回)			
		(通信欄)		●お願い 「払込金受領証」をもって、領収書にかえさせていただきます。	
				受付局日附印	
				料金	
				特殊取扱	

裏面の注意事項をお読みください。(私製承認広第 324号)

払込金受領証

口座番号	0 1 3 3 0 9	通常払込料金加入者負担
加入者名	金光学園メタセコイアの会	
金額	千 百 十 万 千 百 十 円	
ご依頼人		様
料金		受付局日附印
特殊取扱		

記載事項を訂正した場合は、その箇所を訂正箇所を押してください。

メタセコイアの会

発行「メタセコイアの会」平成21年 7月11日

設立総会開催



金光学園教育応援団「メタセコイアの会」の設立総会が、平成二十一年十一月八日(土)午後三時から金光学園ほつま記念ホールで開催された。当日は、二、三〇名余りの会員の参加から、三五名のご出席があった。まず、山本雅夫代表から設立の趣旨を含めた挨拶があり、続いて佐藤元信校長より設立のお礼と学園の近況報告があった。その後、参加者全員から自己紹介をしていただいたが、それぞれに学園に対する思いや願いを熱く語っていただき「メタセコイアの会」設立の意義を改めて強く感じる事となった。事務局より設立に至る経過報告がなされ、その後協議に移った。協議事項と主な内容は以下の通り。

平成二十一年度 第一回役員会

設立総会後、会場を中ホールに移して、第一回役員会を開催した。会長、学校長挨拶の後協議に入った。主な内容は以下の通り。

- ① 総会、役員会の持ち方について
- ② 二十一年度役員会は、五ヶ月頃に開催。総会については今後検討する。
- ③ 「学校運営について」教育振興協力基金の活性化について
- ④ 平成二十一年度の会費の使途について

平成二十一年度 第一回役員会

平成二十一年六月六日(土)午後三時より、金光学園ほつま記念ホールにおいて今年度第一回の役員会が開催された。山本会長挨拶に続いて佐藤校長より学校近況報告を含めて挨拶があった。その後協議に入った。主な内容は以下の通り。

- ① 二十一年度会務報告(別項参照)
- ② 二十一年度会計報告及び監査報告(別項参照)
- ③ 二十一年度会費の使途について
- ④ 二十一年度予算及び会計計画について

新学年の授業・諸行事は順調に進められ四月の中三の沖細修学旅行、五月のやつなみ保護者会総会の講演(少林寺拳法の宗由貴先生、六月の高二の北海道修学旅行も無事終りました。五月末の中二大佐山キャン・大山登山に私も参加し生徒たちに励まされ十数年ぶりに頂上に立つことができました。現在、世界の不況に加えて少子化のさなかにある私立学校には極めて厳しい教育環境が続いています。そのような折に皆さま方メタセコイアの会の応援は心強く有難く心から感謝しています。今年も引き続きよろしくお願い申し上げます。皆さまお元気で暑い夏をお迎えください。

挨拶



校長 佐藤 元信

メタセコイアの会の皆さまには昨年十一月の設立総会以来、益々お元気で活躍の事とお慶び申し上げます。金光学園教育にお寄せくださる皆さま方のご支援に厚く御礼申し上げます。今年、金光学園は創立二五周年、母体である金光教は立教一五〇年を迎えました。二五年の記念行事としては、六月八日にフランス大使齋藤泰雄氏(高十九回卒)の講演がありました。記念式典は十一月六日に行われます。記念事業の一つがメタセコイアの会のご芳志による記念講堂の改修です。八月九日の同窓会総会ではリニューアルした講堂で開けるでしょう。もう一つは、中学棟の前庭一〇〇㎡の芝生化です。六月十六日に中二の生徒全員が奉仕作業で植えられました。十月には青々とした芝生の運動場が出現し環境エコにも貢献できると楽しみにしています。また、夏休み中に中学棟の全面改修と高校棟のトイレの改修を行います。立教二五〇年祭十一月十五日には教職員・生徒全員で参拝し、音楽の演奏奉仕のおかけを頂きます。

入会者の方よメッセージ

◆多くの方のかかりに感謝です。私たちの心を育ててくれた学園の発展を心から願っています。親しい人の参加を呼びかけたいと思います。◆「人をたいせつに、自分をたいせつに、物をたいせつに」の精神は、私の心のスローガンになっていて、いつも気をつけて過ごしております。何れもお手伝いできませんが、今後ともよろしくお願い申し上げます。◆メタセコイアの会の後生おめでとうございます。私が学生時代大変お世話になった学園なので、微力ではありますが、後何年生かれますか。◆メタセコイアの会が設立され、今後一層金光学園が発展されることを心から祈り申し上げます。◆いつまでもこの会をサポートしていきたいと思っております。◆吾等母校旗(教)の元に、◆母校、金光学園教育の充実を願ひ、応援団の一員として力添えいたします。◆これから「メタセコイアの会」の新設支援団体に就きたいと思っております。◆少子化や公立中高一貫の進行などは、金光学園の経営面にも影響を及ぼすことになるでしょうが、メタセコイアの会の新設は、学園の将来にとって良い支援団体だと思います。◆「会」が大きななり学園の発展に貢献できるようなお祈り申し上げます。◆おめでとうございませす。◆おめでとお役に立させていただきます。◆生き残りの学校経営を支援していきましょう。◆一人でも多くの方がこの会に入会されることを願っております。

母校に寄せる一人ひとりの思いを大切に。◆一人をたいせつに、自分をたいせつに、物をたいせつに、真に身につけた子を世の中に輩出してください。頑張ってください。◆この会が所期の目的を達成されまじよう、微力ながら協力させていただきます。◆「メタセコイアの会」の趣旨が広く理解されるよう願っています。◆メタセコイアの会を共に育てて行きたいと存じます。◆設立により、金光学園への思いが強くなりますこと祈ります。◆地元企業として、また卒業生として学園には頑張ってください。◆メタセコイアの会が設立され、今後一層金光学園が発展されることを心から祈り申し上げます。◆いつまでもこの会をサポートしていきたいと思っております。◆吾等母校旗(教)の元に、◆母校、金光学園教育の充実を願ひ、応援団の一員として力添えいたします。◆これから「メタセコイアの会」の新設支援団体に就きたいと思っております。◆少子化や公立中高一貫の進行などは、金光学園の経営面にも影響を及ぼすことになるでしょうが、メタセコイアの会の新設は、学園の将来にとって良い支援団体だと思います。◆「会」が大きななり学園の発展に貢献できるようなお祈り申し上げます。◆おめでとうございませす。◆おめでとお役に立させていただきます。◆生き残りの学校経営を支援していきましょう。◆一人でも多くの方がこの会に入会されることを願っております。

母校に寄せる一人ひとりの思いを大切に。◆一人をたいせつに、自分をたいせつに、物をたいせつに、真に身につけた子を世の中に輩出してください。頑張ってください。◆この会が所期の目的を達成されまじよう、微力ながら協力させていただきます。◆「メタセコイアの会」の趣旨が広く理解されるよう願っています。◆メタセコイアの会を共に育てて行きたいと存じます。◆設立により、金光学園への思いが強くなりますこと祈ります。◆地元企業として、また卒業生として学園には頑張ってください。◆メタセコイアの会が設立され、今後一層金光学園が発展されることを心から祈り申し上げます。◆いつまでもこの会をサポートしていきたいと思っております。◆吾等母校旗(教)の元に、◆母校、金光学園教育の充実を願ひ、応援団の一員として力添えいたします。◆これから「メタセコイアの会」の新設支援団体に就きたいと思っております。◆少子化や公立中高一貫の進行などは、金光学園の経営面にも影響を及ぼすことになるでしょうが、メタセコイアの会の新設は、学園の将来にとって良い支援団体だと思います。◆「会」が大きななり学園の発展に貢献できるようなお祈り申し上げます。◆おめでとうございませす。◆おめでとお役に立させていただきます。◆生き残りの学校経営を支援していきましょう。◆一人でも多くの方がこの会に入会されることを願っております。

母校に寄せる一人ひとりの思いを大切に。◆一人をたいせつに、自分をたいせつに、物をたいせつに、真に身につけた子を世の中に輩出してください。頑張ってください。◆この会が所期の目的を達成されまじよう、微力ながら協力させていただきます。◆「メタセコイアの会」の趣旨が広く理解されるよう願っています。◆メタセコイアの会を共に育てて行きたいと存じます。◆設立により、金光学園への思いが強くなりますこと祈ります。◆地元企業として、また卒業生として学園には頑張ってください。◆メタセコイアの会が設立され、今後一層金光学園が発展されることを心から祈り申し上げます。◆いつまでもこの会をサポートしていきたいと思っております。◆吾等母校旗(教)の元に、◆母校、金光学園教育の充実を願ひ、応援団の一員として力添えいたします。◆これから「メタセコイアの会」の新設支援団体に就きたいと思っております。◆少子化や公立中高一貫の進行などは、金光学園の経営面にも影響を及ぼすことになるでしょうが、メタセコイアの会の新設は、学園の将来にとって良い支援団体だと思います。◆「会」が大きななり学園の発展に貢献できるようなお祈り申し上げます。◆おめでとうございませす。◆おめでとお役に立させていただきます。◆生き残りの学校経営を支援していきましょう。◆一人でも多くの方がこの会に入会されることを願っております。

会長 山本 雅夫



皆さまには益々ご清祥の御事とお慶び申し上げます。設立以来半年が経過し、その間、並々ならぬご支援お力添えを頂き、深く感謝申し上げます。二十年度会員名簿を添付させて頂きましたが、多方面からのご入会に対し、厚く御礼申し上げます。

さて、本会の会費は、④施設設備等の充実③奨学金②クラブ活動の助成を目的とし「金光学園教育振興協力基金」に寄付することとなっております。去る六月十四日に開催されました役員会においても、二十年度分として二百万円を寄付することと決しました。具体的な使途は学校と協議の結果、金光学園の歴史の建物である記念講堂の改修に充当させていただきます。役員皆さまのお寄せ頂きました熱き思いを意義深く活用できるものと思っております。本年度も一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

「継続は力なり」と申しませが、金光学園の建学の精神を力をお願い申し上げます。

- メタセコイアの会 役員一覧
- | | |
|-----|-------|
| 会長 | 山本 雅夫 |
| 副会長 | 市川 正一 |
| 幹事 | 中桐 敏彦 |
| 幹事 | 大野 守隆 |
| 幹事 | 長瀬 哲士 |
| 幹事 | 北浦 信夫 |
| 幹事 | 佐藤 正俊 |
| 監事 | 小林 正俊 |
| 事務局 | 佐藤 正俊 |



平成二十一年度予算及び会計計画について

昨年同様、募集用紙を同窓会報に同封させていただきました。また金光教の全教会にも呼び掛けて会員募集を促す。また、同期会や各支部会でも積極的

に呼び掛けることを決定しました。また、総会は今年度開催せず、会報で情報をお知らせする。役員会は十一月十二日に開催する等が決議された。

昨年同様、募集用紙を同窓会報に同封させていただきました。また金光教の全教会にも呼び掛けて会員募集を促す。また、同期会や各支部会でも積極的に呼び掛けることを決定しました。また、総会は今年度開催せず、会報で情報をお知らせする。役員会は十一月十二日に開催する等が決議された。

昨年同様、募集用紙を同窓会報に同封させていただきました。また金光教の全教会にも呼び掛けて会員募集を促す。また、同期会や各支部会でも積極的に呼び掛けることを決定しました。また、総会は今年度開催せず、会報で情報をお知らせする。役員会は十一月十二日に開催する等が決議された。

金光学園「メタセコイアの会」会則

(名称及び事務局)

第1条 この会は、金光学園「メタセコイアの会」と称し、事務局を金光学園内に置く。

(目的)

第2条 この会は、金光学園の建学の精神に賛同する人たちが、学校運営について意見を出し合い、会費によって、厳しい状況下における学校経営に貢献するとともに、「金光学園教育振興協力基金」の活性化をはかることを目的とする。

(会員)

第3条 この会は、前条の目的に賛同し、金光学園教育を応援する会費納入者をもって会員とする。

(役員及び定数)

第4条 この会に、次の役員を置く。
会長 1名、副会長 若干名、幹事 若干名、
監事 2名、事務局長 1名

(役員を選出)

第5条 役員は、会員の内から、総会において選出する。

(役員任期)

第6条 役員任期は、3年とする。ただし、補欠の役員任期は前任者の残任期間とする。
2 役員は、再任されることできる。
3 役員は、任期満了の後でも、後任の役員が選出されるまでは、なお、その職務を行う。

(役員職務)

第7条 会長は、この会を代表し、会務を統括し、役員会及び総会を招集して、その議長となる。
2 副会長は、会長を補佐するとともに、会長に事故があるときは、その職務を代行する。
3 幹事は、会務を分掌する。
4 監事は、会務の執行及び会計を監査し、これを役員会及び総会に報告する。
5 事務局長は、会の経理、会の記録及び事務並びに会員の掌握を担当する。

(役員会)

第8条 役員会は、会長、副会長、幹事、監事及び事務局長をもって構成する。
2 役員会においては、会の運営に関するすべての事項を審議し決定する。
3 役員会の議事は、出席者の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(総会)

第9条 総会は、必要に応じて会長が招集する。
2 総会が開催されない場合は、当該年度の活動報告及び会計報告は紙面をもって行うこととする。

(顧問)

第10条 顧問は、役員会の推薦に基づき、会長から委嘱を受けて就任し、この会の運営に関して会長の諮問に答えるものとする。

(運営及び年会費の額)

第11条 この会の運営に要する経費は、年会費をもって充てる。
年会費 10,000円

(年会費の用途)

第12条 年会費は、以下のそれぞれの目的により設立された「金光学園教育振興協力基金」に、役員会で決定した額を寄付し、その具体的な用途については学校と相談して決定する。
A 施設設備等充実基金 B 奨学基金
C クラブ活動助成基金

(会計年度)

第13条 この会の会計年度は、毎年4月1日から、翌年3月31日までとする。

(会則の変更)

第14条 会則を変更しようとするときは、役員会の議決を経て、総会で報告する。

(附 則) この会則は、平成20年11月8日から施行する。



この払込取扱票の裏面には、何も記載しないでください。

平成20年度会計報告

(H20年11月8日からH21年3月31日)

(1) 収入の部 (単位: 円)			(2) 支出の部		
科目	金額	摘要	科目	金額	摘要
1. 会費	2,454,920	会員数252名	1. 印刷費	253,890	払込取扱票印刷代
合 計	2,454,920		2. 会議費	1,320	設立準備委員会時報費代
			3. 通信費	102,810	切手代等
			4. 事務費	300	会長印鑑代
			5. 寄付	2,000,000	金光学園教育振興協力基金へ
			6. 残金	96,600	21年度へ繰越し
			合 計	2,454,920	

平成21年度予算

(1) 収入の部 (単位: 円)			
科目	20年度決算	21年度予算	摘要
1. 会費	2,454,920	3,000,000	会員数300名
2. 繰越		96,600	20年度繰越金
合 計	2,454,920	3,096,600	

(2) 支出の部			
科目	20年度決算	21年度予算	摘要
1. 印刷費	253,890	300,000	払込取扱票、会報等
2. 会議費	1,320	5,000	
3. 通信費	102,810	180,000	領収書、会報郵送代他
4. 事務費	300	5,000	ファイル等
5. 寄付	2,000,000	2,500,000	教育振興協力基金へ
6. 予備費	96,600	106,600	
合 計	2,454,920	3,096,600	

メタセコイアの会 会員名簿 (平成21年 6月1日現在)

No.	ご芳名	卒業期等	No.	ご芳名	卒業期等	No.	ご芳名	卒業期等	No.	ご芳名	卒業期等	No.	ご芳名	卒業期等
1	西山 徳治	旧35卒	54	清水 芳明	高07卒	107	溝口 記子	高15卒	160	萩原 邦章	高24卒	213	後藤 允臣	高48卒
2	金光 護佑	旧37卒	55	赤澤 憲次	高07卒	108	勝田 正純	高16卒	161	中西 由理	高24卒	214	石部 元雄	高48卒
3	岡辺 隆夫	旧38卒	56	金光栄理雄	高07卒	109	岡部 昭延	高16卒	162	横谷 朝久	高25卒	215	大島 納美	高49卒
4	渡辺 信平	旧41卒	57	臼井正一郎	高08卒	110	黒瀬 秀吉	高16卒	163	小倉由紀夫	高25卒	216	塩田 慎二	高49卒
5	赤堀 友一	旧41卒	58	岡田 信夫	高08卒	111	柴田満備子	高16卒	164	守永 一彦	高26卒	217	山口 佳苗	高51卒
6	金光佳賢雄	旧42卒	59	高藤 育男	高08卒	112	滝澤 稔久	高16卒	165	稲垣 登松	高26卒	218	堤 光治	高52卒
7	赤堀 晋	旧42卒	60	坂本美代子	高08卒	113	天野 学	高16卒	166	高越 秀和	高26卒	219	大橋 一貴	高53卒
8	出川沙美雄	旧44卒	61	三宅 文男	高08卒	114	武美 代子	高16卒	167	高山 晴彦	高26卒	220	大島 慶也	高53卒
9	水野 勝	旧44卒	62	瀬良田信雄	高08卒	115	岡本 博範	高17卒	168	山本 晃子	高26卒	221	稲垣美沙子	高54卒
10	由布 惟之	旧44卒	63	石部 安浩	高08卒	116	若狭 律子	高17卒	169	清水 善朗	高26卒	222	横山 彩佳	高57卒
11	中塚 銀太	旧45卒	64	坪田八千代	高08卒	117	中藤 清	高17卒	170	稲垣 瑞恵	高27卒	223	横山 翔	高59卒
12	田中 和夫	旧45卒	65	田中 啓吾	高08卒	118	福田 英雄	高17卒	171	井上 佳政	高27卒	224	伊藤 夏純	高60卒
13	中桐 眞彦	旧49卒	66	中桐 恒和	高08卒	119	平田 襄二	高17卒	172	仁井 名太	高28卒	225	松浦 大則	高60卒
14	渡辺 忠義	旧49卒	67	佐藤 毅正	高09卒	120	浅野 環	高17卒	173	大枝 裕政	高28卒	226	中島 啓太	高60卒
15	友國 洋	中12卒	68	貝原伊真代	高09卒	121	兼信 英雄	高17卒	174	長鋪 方隆	高28卒	227	安達 恭也	教職員
16	永原 利樹	高02卒	69	松田瑠美子	高09卒	122	竹部 晴雄	高18卒	175	矢部 隆弘	高28卒	228	山本 善直	教職員
17	村上 昇	高02卒	70	横山 晃児	高09卒	123	畔柳 俊雄	高18卒	176	江原 章太	高28卒	229	新谷 忠彦	教職員
18	古川 武雄	高02卒	71	岡辺 勝恵	高09卒	124	高橋 淑子	高18卒	177	鳥越 成寿	高28卒	230	神田 繁雄	教職員
19	吉川 信雄	高03卒	72	佐藤 誠治	高09卒	125	高木 毅	高18卒	178	橋本 幸弘	高29卒	231	石井 浩一	教職員
20	脇本 幸典	高03卒	73	石原里枝子	高09卒	126	小林 彬二	高18卒	179	滝澤 修三	高29卒	232	渡辺 智	教職員
21	尾原道與理	高03卒	74	浅桐 祥子	高09卒	127	大嶋美登子	高18卒	180	岡成 敏正	高29卒	233	佐藤 一郎	元保護者
22	藤原 隆夫	高04卒	75	田主 智彦	高09卒	128	岡辺 又一	高18卒	181	寒竹 一郎	高29卒	234	平林 実	野球部後援会長
23	横山鹿之助	高04卒	76	笠原 金剛	高09卒	129	金光 世一	高19卒	182	妹尾 光雄	高30卒	235	安部孝次郎	金光教関係
24	岡本 勇夫	高04卒	77	永広 徹	高09卒	130	高見 太平	高19卒	183	弓削 光子	高30卒	236	石岡 禎子	金光教関係
25	古澤 啓二	高04卒	78	堀 和	高09卒	131	八田 正雄	高19卒	184	吉田 文子	高30卒	237	和泉 正一	金光教関係
26	島 健二	高04卒	79	吉田 睦男	高10卒	132	袖木 隆義	高19卒	185	臂 吉浩	高31卒	238	岩本 徳雄	金光教関係
27	吉川 満晴	高04卒	80	森藤 武士	高10卒	133	渡辺 哲夫	高19卒	186	河田裕二郎	高32卒	239	大熊ハルコ	金光教関係
28	坂本 忠次	高04卒	81	奥島 弘子	高10卒	134	大野 豊	高19卒	187	広常 真治	高32卒	240	桂真 津子	金光教関係
29	金光 平輝	高05卒	82	甲谷 富造	高10卒	135	菊池 豊	高19卒	188	佐藤 浩一	高32卒	241	小山 倉雄	金光教関係
30	西山 豊	高05卒	83	高橋行地郎	高11卒	136	佐藤 泰之	高19卒	189	堀田 正英	高32卒	242	金光教阿知会	金光教関係
31	浦岡 正	高05卒	84	石岡 禎子	高11卒	137	高橋 増夫	高19卒	190	市川 敏幸	高33卒	243	角南 昭範	金光教関係
32	小野 昇	高05卒	85	佐藤乃武雄	高11卒	138	鶴田 孝俊	高19卒	191	阿部小百合	高33卒	244	高橋 朝男	金光教関係
33	西山 進	高05卒	86	若狭 弘郎	高11卒	139	佐藤 正俊	高20卒	192	小川 裕司	高33卒	245	田淵 德行	金光教関係
34	佐藤 元信	高06卒	87	森本 計一	高11卒	140	河田 育雄	高20卒	193	名倉 恵子	高33卒	246	中村子工子	金光教関係
35	長田 信一	高06卒	88	大西 恒夫	高11卒	141	隅田 潤	高20卒	194	平川千代子	高34卒	247	平川 治道	金光教関係
36	安田 之彦	高06卒	89	中塚 白蘭	高11卒	142	坂本 豊起	高20卒	195	梶田 陽介	高35卒	248	松田浩一郎	金光教関係
37	間野 咲子	高06卒	90	岡本 順子	高12卒	143	加藤 正子	高20卒	196	岡本 徹郎	高36卒	249	森山 修	金光教関係
38	佐藤 小康	高06卒	91	松木久仁雄	高12卒	144	能登陸典男	高20卒	197	古沢 幹子	高36卒	250	芳野 正人	金光教関係
39	森藤 潔	高06卒	92	金光弥重子	高12卒	145	山本 雅夫	高21卒	198	金光 浩道	高37卒	251	北浦 信夫	元PTA役員
40	池野 英治	高06卒	93	小林 晋	高12卒	146	平井 洋子	高21卒	199	占部 守弘	高37卒	252	小林晋太郎	元PTA役員
41	中塚 恭一	高06卒	94	伊藤 文夫	高13卒	147	塚村 俊樹	高21卒	200	藤井 啓文	高37卒	253	齋藤 哲郎	元PTA役員
42	津村 親幸	高06卒	95	仁科 英麿	高13卒	148	渡邊 直人	高21卒	201	法堂 一成	高37卒	254	中務祺九大	元PTA役員
43	平野 尚哉	高06卒	96	仁科 琢丞	高13卒	149	川崎 寛人	高22卒	202	川原 一展	高39卒	255	西村 啓二	元PTA役員
44	茅原喜久子	高06卒	97	中桐 翁	高13卒	150	中村昭二郎	高22卒	203	二階堂香織	高39卒	256	原田貴美子	元PTA役員
45	田中 英子	高06卒	98	尾原 淑子	高13卒	151	藤沢 治子	高22卒	204	小田 誠二	高40卒	257	屋田 哲士	元PTA役員
46	中務 尊久	高06卒	99	東野 徳彦	高14卒	152	金光 道晴	高23卒	205	小松 功明	高42卒	258	元廣 清志	元PTA役員
47	永廣 哲	高06卒	100	高田 和子	高14卒	153	河手 崇男	高23卒	206	土岡 伸光	高42卒	259	大田貴美江	元教職員
48	村上 裕美	高06卒	101	森本理代子	高14卒	154	戸田耕太郎	高23卒	207	田中 誠	高43卒	260	金光弥重子	元教職員
49	浅野 真志	高07卒	102	福永 盛光	高14卒	155	工藤 一郎	高23卒	208	袖木 道義	高43卒	261	二宮 重雄	元教職員
50	花房 泰志	高07卒	103	平井 弘明	高14卒	156	香川 道子	高23卒	209	上山 悦代	高44卒	262	森田 至	元教職員
51	応本 章	高07卒	104	北濱 正教	高14卒	157	辻 範明	高23卒	210	金光 輝子	高45卒	263	匿名の方	
52	岡邊 賢二	高07卒	105	高橋 明道	高15卒	158	仁科 文秀	高24卒	211	天野 浩美	高46卒			
53	古澤 好美	高07卒	106	斎藤 敦子	高15卒	159	道明 道弘	高24卒	212	宮地隆二郎	高48卒			

20年度の会費は記念講堂の改修に

平成20年度会務報告

5月中旬 発起人募集開始
6月末 発起人39名出揃う
発起人代表を山本雅夫氏に依頼
7月中旬 会員募集開始
(同窓会会報に同封約15000部)
9月中旬 金光教教務センターを通して金光教全教会に入会のご案内
10月4日 設立準備会
(出席 各会の代表者5名+校内4名)
・会則案検討
・設立総会議案等について
10月9日 設立総会案内状発送



11月8日 設立総会
(出席者 35名)
・経過報告
・会則決議
・役員選出
・意見交換 他
11月8日 第1回役員会
(13名+校内関係4名)
・今後の活動について
・会費の用途について 他

20年度入会者数 252名 (6月1日現在では263名)

この受領証は、郵便局で機械処理をした場合は郵便振替の払込みの証拠となるものですから大切に保存してください。

ご注意
この払込書は、機械で処理しますので、口座番号及び金額を記入する際は、枠内に丁寧に記入してください。

また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。